

豊田市立前林中学校地域学校共働本部 部活動の地域移行構想

施設環境・活動組織

目指す姿:スポーツ・文化芸術活動等を通じ、子どもが地域社会とつながり、生涯に渡って活躍できる「人づくり」及び「街づくり」の推進

地域でスポーツや文化に親しめる場づくり 中学生の地域部活動へ持続的に指導者を派遣するためにも

一体的改革の予算取りは難しいと考えると、今、せめて・・・
・スポーツクラブが担わない（中学生対象）地域には予算措置を
・地域部活動と一体的な改革が望ましい。先行実践する地域への支援

中学生の地域部活動

教員配置無・見守り配置状態を見据えたベース作り
・夢と希望を育む教育、自治的な力や話し合う力の育成・望ましい人間関係づくり（R3～）

●ソフトボール

・「豊田南クラブ」結成（R5） ※対象：小学生～中学生

●吹奏楽

・「前林吹奏楽団」結成（卒業生を中心とした楽団）・吹奏楽連盟登録（R6）

・中学校吹奏楽部＆前林吹奏楽団による地域行事での演奏（R6～）

・中学校吹奏楽部＆前林吹奏楽団による地域の方・保護者を招いてのスプリングコンサートの開催（R6～）

・コミュニティ・スクール連絡会議で、楽器輸送を地域で支援する提案を受け運用（R7～）

●陸上

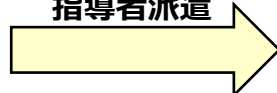
・「長距離クラブ」結成（R6予定）→R7持ち越し
※対象：小学生～高齢者

●女子ハンドボール

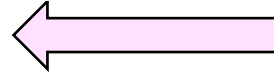
・「」結成（R6予定）→R7持ち越し
※対象：小学生～中学生



持続可能な
指導者派遣



在校生・
卒業生の参加



指導ノウハウ等
の提供

地域行事等への
合同参加



道具等の共有

●部活動コーディネーターの配置

※平日を含め、活動する全時間帯への配置をめざす

- ・元消防署長2名の配置と、安全講習会の計画・運営（R5～）
- ・地域指導者指導方法研修会の開催（R5～）※一部研修を市研修プログラム受講への移行
- ・休日の部活動の見守り（R5～）※地域展開する部活動の活動時間帯は全時間配置
- ・養護教諭免許保有者1名の追加配置（R6冬）※R7警察官OB追加？
- ・平日の部活動の見守り開始（R6冬～）※部活動コーディネーターの配置
- ・就業記録票、活動計画表等の集約、事務的業務開始（R6秋冬～）
- ・市職員1名の配置（R7.4）※教員が行ってきた事務的業務の共同作業、平日の部活動管理、就業記録票、活動計画の集約・調整



●第2地域学校共働本部室の新設

※安全第一

- ・クラブハウス1階の1室を改修し、第2地域学校共働本部室を設置（R5）
- ・エアコンと耐火書庫を設置（R6夏 P T A 寄贈）・タンカー・クーラーB設置
- ・冷蔵庫と製氷機を設置（R6夏 前林発展会寄贈）（R6冬 アイシン寄贈）
- ・地域部活動用スマートフォン導入（R6 豊田市）

●地域指導者の配置

※本校教員の兼務は、移動後も本校で指導者を務める場合のみで進めてきたが・・・

- ・部活動顧問と同じ方針で指導できる地域指導者の配置（R4～学生は同性部）
※指導者の調整（R6春～主を社会人へ、学生の効果的配置、女子部への女性指導者追加）
※文化部平日指導者の配置（R6冬～交流館自主団体を候補）
パソコン部△、吹奏楽部△○、園芸部○、美術部○
※平日の活動の見守りや指導者検討（R6冬～）

- （ソフト部指導者の配偶者、吹奏楽部OBの保護者で試行）
- ・部活動顧問が主導する部活動への地域指導者の参加研修（R4～）
- ・ソフトボール部、吹奏楽部の休日の活動の地域移行（R6夏）
- ・ハンドボール男子、バレー、卓球女子の休日の活動の地域移行（R6秋冬）
- ・休日の部活動の地域移行の試行（R6秋～）

※顧問は地域指導者が2名配置できない日に地域指導者の依頼を受けて指導

●保護者と指導者の連絡手段の決定

※個人情報流出注意

- ・LINE オープンチャットを活用した出欠席連絡の開始（R6夏）
- ・地域部活動用スマートフォンを利用した緊急連絡の開始（R6秋）
※部活動コーディネーターによる緊急連絡個票の耐火書庫での一括管理（R6冬）

●校舎内警備システムの変更等

- ・休日用出入口への警報機の設置（R7予定 豊田市）
- ・休日用出入口への下足箱の製作・設置（R6冬 前林木楽会）



◆課題

・第1地域学校共働本部室の本館1階への移設

・地域学校共働本部へのインターネットパソコン等の導入

・部活動中の全時間帯に、安全管理を行う部活動コーディネーターの配置

・部活動コーディネーターによる事務的業務の一括管理

【協会等登録業務、大会案内受信と参加申込み業務（作成は地域指導者）】

・文化部への指導者の配置（休日と平日の一括解決をめざすためR6以降）

・平日の部活動の指導者・安全管理者の配置（文化部・ソフトボール部先行実践）

※基本は休日の指導者と関係のある人を配置→休日指導者へ活動報告

※各部オープンチャットによる見守り登録保護者配置（他人任せにしない意識醸成）

・全校生徒分のロッカー（ダイヤルロック付き）の設置 or 教室鍵整備

・ユニホーム購入費、大会参加費、陸上部の地域指導者配置人数（現顧問4）

・地域指導者配置人数基準 30人以上3名、45人以上4名

小学校の放課後児童クラブのトラブル同様、地域部活動の人間関係のトラブルは学校生活に影響する。今でも部活動でのトラブルあり。

・ライフワークとして地域等で指導者を務めたいと考える教員は今から配置準備
・大会運営に教員が必要なら、無理に顧問として人材を確保するのではなく、運営を依頼する協会等が教員を確保し、有償ボランティアとして活用する。
・学校の生徒指導が直接的に効かない活動となる。生徒管理を確実に行わないといじめ等のトラブルに発展。小学校の放課後児童クラブの運営の難しさを考えると、管理を甘く見てはならない。学校とクラブは、協働関係である。